

2023年11月1日

三菱商事プラスチック株式会社

リサイクルに適したモノマテリアルパッケージをミヨシ石鹼株式会社向けに供給開始

三菱商事プラスチック株式会社(本社:東京都千代田区 社長:杉岡伸也 以下「三菱商事プラスチック」)は、この度リサイクルに適したモノマテリアル(単一素材)パッケージ(※1)をミヨシ石鹼株式会社(本社:東京都墨田区 社長:三木晴信 以下「ミヨシ石鹼」)向けに供給を開始致しました。

1. 背景・経緯

持続可能な社会の実現に向け、現在、世界中で環境意識の高まりや低・脱炭素化、資源循環の動きが加速化しています。特にプラスチックはその利便性から人々の暮らしに広く普及した一方で、昨今のプラスチックごみ、マイクロプラスチック等の問題から地球環境や市場との向き合い方を変えて行かねばならない大きな転換期にあります。この環境変化を捉え、三菱商事プラスチックは、三菱商事グループのグローバルネットワークを活かし、競争力ある環境配慮型素材の導入、新たなリサイクルや循環システムの構築といったリサイクル、リユース、リデュースの所謂“3R”の取り組みを全方位的に深化させ、『3Rトータルソリューションプロバイダー』として、国内外の市場やお客様の様々なニーズに逸早く応え、新しいサステナブルなソリューションを世の中に提供することで、環境価値・社会価値・経済価値の3価値同時実現を目指しています。

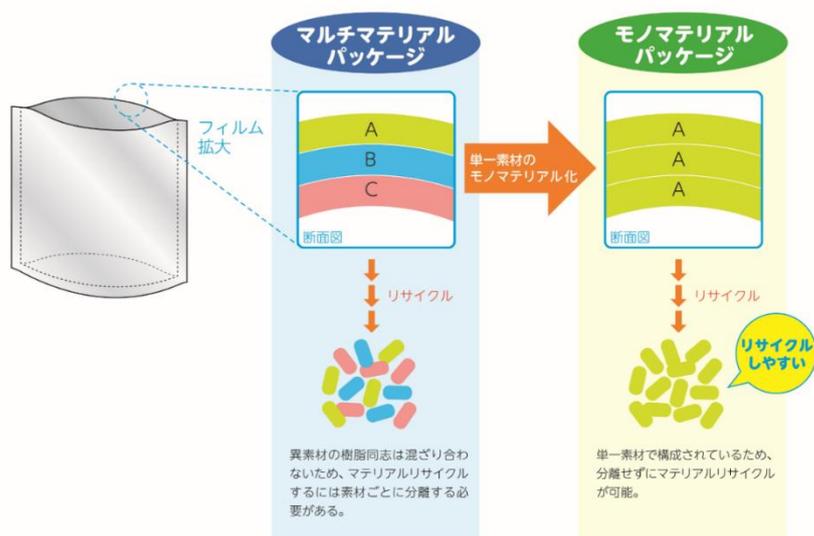
2. 今回の取り組み

三菱商事プラスチックは3Rトータルソリューションプロバイダーとして、リサイクルの面から従来の複合素材からモノマテリアルパッケージの販売を模索していました。

またミヨシ石鹼は国が進めるプラスチック資源循環の促進に向け、プラスチック使用製品の設計段階における3R+Renewableの取り組みに賛同し、環境への貢献と持続可能性に取り組まれています。今回、両社の目的が一致し、リサイクルし易いモノマテリアルパッケージが採用され、ミヨシ石鹼のナチュラルクリーニングシリーズとして2023年10月1日より発売が開始されました。



(※1)モノマテリアルパッケージとは、従来の複数の異種素材から構成される包装フィルムを 1 つの素材で作ったもので、マルチマテリアルパッケージ(複数素材)と違い、分離の必要がなく、リサイクルしやすい素材となっています。



■ 外部リンク

ナチュラルクリーニング 3 製品リニューアル特設ページ

<https://miyoshisoap.co.jp/pages/natural-monolp>

〈ニュースリリースに関するお問い合わせ〉

三菱商事プラスチック株式会社 お問い合わせフォーム <https://www.mcplas.co.jp/contact/>